

V 協働の推進

目指す姿

県民自らが、地域課題の解決を図るため様々な主体が取り組む活動（地域貢献活動）に積極的に参画するとともに、それぞれの主体が連携・協力することで、くらしの向上を実現します。（各主体・・・ボランティア・NPO、自治会、事業者、学校、行政等）

主担当部局長名
くらし創造部長 中 幸司

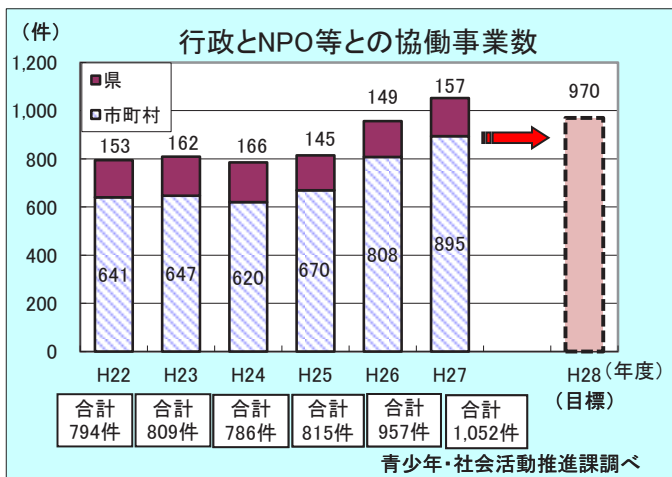


災害ボランティアの活動（熊本県）

これまでの成果

- ・NPO法人の認知度の高まりにあわせ、NPO法人への設立相談等について体制を充実させたことにより、奈良県が認証する法人数は、平成26年度末より15法人増の537法人となりました。
- ・NPO法人やボランティア団体等の活動を支援するため、セミナー室やサポート室を備えた活動拠点となる施設を整備し提供しているほか、ボランティア活動者への学習会等を充実したことにより、総合ボランティアセンターを活動拠点としているNPO等の会員団体数が、平成26年度より34団体増の871団体となりました。

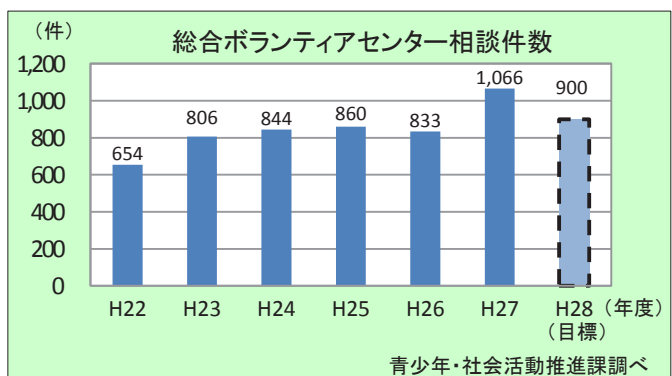
1. 政策目標達成に向けた進捗状況



目標	県及び市町村での行政とNPO等との協働事業数を平成28年度までに970事業にします。（H26年度：957事業）
取組	平成22年3月に策定した「奈良県協働推進指針」の周知を積極的に行い、NPO等との協働・連携事業を充実しました。
成果	行政とNPO等との協働事業数は、県実施分は157事業と増加し、市町村実施分は895事業と大きく増加し、合計1,052事業となり、目標値を上回りました。

2. 戦略目標達成に向けた進捗状況

戦略目標	①平成28年度までにボランティア登録者数を300人にします。（H26年10月末：284人） ②平成28年度までに総合ボランティアセンターでのボランティア支援のための相談件数を900件にします。（H25年度：860件） ③平成28年度までに奈良ボランティアネットへのアクセス件数を380,000件にします。（H25年度：374,604件）
------	--



取組	総合ボランティアセンターで、ボランティア・NPOの活動等に関する相談を実施しました。（②）
成果	東日本大震災及び紀伊半島大水害をきっかけに相談件数が増加し、平成26年度はやや減少したものの、平成27年度は1,000件を超え、目標値を大きく上回る等、ボランティアへの関心は高まっています。